

めぐろはんどめいどエコバッグの作製について

1 背景等

区では、ごみをなるべく出さない賢い買い物を広める「めぐろ買い物ルール」の取組を推進している。そして、同取組に賛同する店舗等を「めぐろ買い物ルール参加店」として登録し、また、区報への掲載やパネル展示などの啓発も行いながら「ノーレジ袋のすすめ」として、エコバッグの利用促進やレジ袋の使用抑制を図っている。

本年7月からはレジ袋の有料化が義務化されることから、そのことをプラスチック削減の象徴として捉え、区民の方々が使い捨て型ライフスタイルを見直すきっかけとなるよう、更なる啓発に取り組む必要がある。

そのため、新たに障害者福祉分野と連携して、オリジナルのエコバッグを作製することで、エコバッグの更なる利用促進を図っていく。

2 めぐろはんどめいどエコバッグの特色

(1) 障害者福祉施策との連携

- ・区がエコバッグの形状などを提案し、障害者就労支援施設「おおぞら」が手作りで作製

(2) オリジナルのデザインや形状

- ・持ち帰り弁当が入るマチが幅広く、市販品にはないサイズ
- ・汎用性が高いA4サイズも用意
- ・絞り染め等の一点もの

【作製イメージ】





3 広報や販売等

(1) 広報、情報発信

区報、HP、ツイッターで情報発信するとともに、エコライフめぐろ推進協会のHP等でもPRしていく。

(2) 配布

区では、イベントでの景品など啓発品として配布する。

(3) 販売

- ・エコライフめぐろ推進協会（目黒区エコプラザ）での販売
- ・生活彩家（区役所1階）での販売

4 期待される効果

- ・普及啓発品としての活用や販売拡大によって、障害者の個性や能力を広くアピールする。
- ・循環型社会の実現に向けた取組と障害福祉施策がお互いに連携し、エコバッグを更に普及させることで、プラスチックごみの減量を一層効果的に推進する。
- ・身の回りにある使い捨てのワンウェイ製品を削減し、使い捨て型のライフスタイルの見直しが進むきっかけになる。

5 作製数（7月以降順次）

- ・持ち帰り弁当サイズ 60個
- ・A4サイズ 130個

6 今後の予定

7月 1日	販売開始
	HP、ツイッター等で情報発信
7月 5日	めぐろ区報掲載

以 上

めぐろ買い物ルール

めぐろ買い物ルールってなんだろう？

ムダを省いて暮らしを見直せば、ごみが減って、環境にも財布にもやさしい。「めぐろ買い物ルール」は賢い買い物を区内に広めるルールです。きゅうくつではない、ごみを出さない取り組み。肩の力を抜いて、できるところからまずはスタート！

リデュース

発生抑制。
ごみになるものを減らそう。

リユース

再利用。
繰り返し使おう。

食品ロス削減

本来食べられるにもかかわらず
廃棄される食品を削減しよう。



ごみ減量キャラクター
ゴミラス

ルール1

ノーレジ袋のすすめ

区民約15万世帯が取り組みれば1年間で約5,500万枚、385トンのごみが減らせます

リデュース



No Thank you!

× 5,500万枚 =

385t
ごみ削減



いつの間にか家の中にたくさん
のレジ袋がたまっていませんか？
まずは、1日1回レジ袋を断ることから始めてみよう。



「レジ袋が必要なとき
にお客様から声をかけて
もらう」にルールを転換して
みよう。

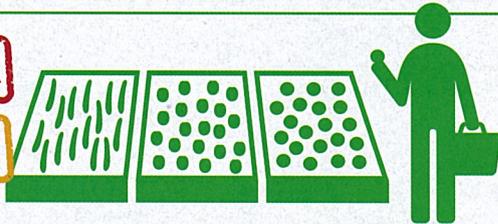
ルール2

バラ売りを選ぼう！

まずは、包装のない野菜・果物のバラ売りから

リデュース

食品ロス削減



「食べきれない量」を目安に
購入して、余ったり腐らせ
たりしないようにしましょう。



バラ売りや、必要に応じた
量が選べるオプションを用意
しよう。

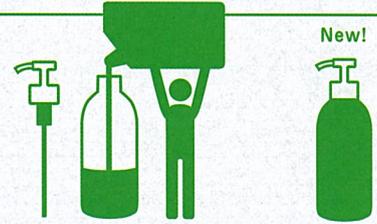
ルール3

詰め替え商品を選ぼう！

すぐいらなくなるものはできるだけ少なく

リデュース

リユース



いろいろな詰め替え商品
を選ぼう。



詰め替え商品ができる
だけ目立たせよう。

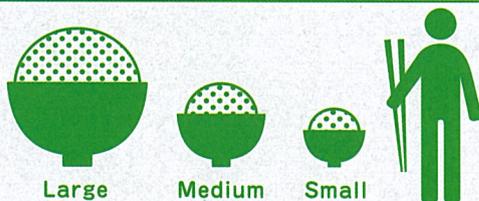
ルール4

残さず食べる工夫をしよう！

食べ物を大切に！習慣を見直してみよう

リデュース

食品ロス削減



買い物の工夫、調理の工夫
で、食べ物をごみにしない
習慣を作ろう。



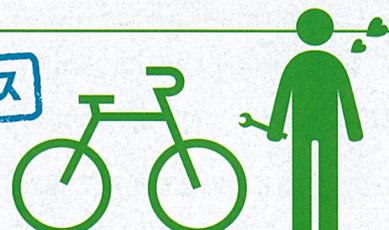
ごはんは大盛・小盛が
選べるようにメニュー
に加えてみよう。

ルール5

「長く」「繰り返し」使おう！

使い捨てず繰り返し使う工夫をしてみよう

リユース



使い捨て容器ではなく、繰
り返し使うものを選んで
ものを大切にしよう。



“マイ箸”、“マイカッ
プ”運動を推進してみ
よう。

一人ひとりできることの例

お店などができるとの例

めぐろ買い物ルールでMGR100を達成しよう!

○「賢い買い物をしてみよう」

○「1人1日100gのごみ減量」



めぐろ買い物ルールは、区民・事業者・区が一緒に取り組んで効力を発揮します。区は、ごみの発生自体を抑える**リデュース**と**リユース**の**2R(ツーアール)**に重点をおいてごみの減量に取り組んでいます。ぜひ、身近なことから始めてみてください。

「MGR100」とは、M(目黒)・G(ごみ)・R(リデュース)・100gの略称です。区では、目黒区一般廃棄物処理基本計画の取り組みである「1人1日100gのごみ減量」に向けて、MGR100プロジェクトを実施しています。めぐろ買い物ルールの取り組みで1人1日100gのごみ減量を達成しましょう!

「めぐろ買い物ルール」を広めるために活動している区民グループの紹介

めぐろ買い物ルールを広める会

私たちは、平成18年からごみを少しでも減らすために「めぐろ買い物ルール」を広めようと活動しています。なぜごみを減らさなくてはいけないの?と皆さんは思われるかもしれません。ごみはいらないもの、いらなくなったものです。早く、どこかに片付けたいものです。でも、それにはとてもお金がかかります。いくらお金をかけてもごみは煙と灰などになるだけ。残った灰などを埋め立てる処分場はあと50年ほどで満杯に。その先は処分場をつくる場所がありません。買い物をしたものはいずれごみになります。買い物をしないわけにはいきませんが、ムダな買い物をしない、ごみをなるべく出さない賢い買い物(スマートショッピング)が大切です。

将来のことを考えて、今、私たちができることをやりましょう!

その第一歩が「めぐろ買い物ルール」です。だれにでもできるルールです。

「めぐろ買い物ルール」は

区民も事業者も大人も子どももみんな共通のルールです。めぐろに関わる誰もが知っているルール、みんなで利用し作り変え発展していくルール、そんなルールにしていきましょう!



ごみ減量キャラクター ゴミラス&クリン

問い合わせ先

〒153-8573 目黒区上目黒2-19-15 目黒区総合庁舎本館6階 清掃リサイクル課

【電話】5722-9883 【FAX】5722-9573